## 甲州市商工会 令和2年度 経営発達支援事業 評価シート

## 1. 経営発達支援事業の内容

事業	番号	事業内容	目標数值内容	目標	実績	実績内容	評価
地域の経済動向調査に関すること	1	中小企業景況調査の実施及び公表	経済動向等調査等の公表回数	4	4	HPへの掲載4回	А
	2	山梨県観光入込客統計調査の分析・公表		1	0	コロナ禍で必要性が低下	D
	3	地域経済動向調査の分析・公表		1	1	分析したが公表しなかった	В
経営状況の分析 に関すること	4	経営状況分析(経営・損益分岐点分析・ SWOT分析)	経営分析実施事業者数	30	84	融資、補助金申請の際に実施	А
事業計画策定支援に関すること	5	事業計画策定を目指す事業者の掘り起し	経営力向上セミナー参加者数	35	38	コロナ禍の影響で参加者制限	А
	6	経営力向上個別相談会の開催	同 個別相談会参加者数	30	43	伴走型12回、専門家28回、承継3	А
	7	事業計画策定支援の実施	一事業計画策定数	30	90	持続化補助金(国34、市6) マル経(46) 創業(3) 他(1)	Α
	8	創業希望者等への事業計画策定支援					A
事業計画策定後の 実施支援	9	- 0 事業計画策定後のフォローアップ実施支援 :	フォローアップ対象事業者数	30		マル経融資や各種補助金採択後の支援の延べ回数	А
	10		フォローアップ支援回数(1年目)	120	132		А
に関すること	11		フォローアップ支援回数(2年目)	90	98		А
需要動向調査	12	展示会等におけるニーズ調査(BtoB)	ニーズ調査(BtoB)支援事業者数	2	0	展示会中止	_
に関すること	13	店頭等におけるニーズ調査(BtoC)	ニーズ調査(BtoC)支援事業者数	2	0	コロナ禍で出来なかった	D
新たな需要の開拓 に寄与する事業 に関すること		展示会・商談会等の出展支援(BtoB)	展示会・商談会出展者数	2	6	う データベース商談会(オンライン) l	А
			一社当たりの商談成約件数	2	1		В
		道の駅等のアンテナショップへの出品による 販路開拓およびブランド力の向上支援 (BtoC)	アンテナショップへの出品事業者数	2	1	むらからまちから館の	В
			一社当たりの月間売上額(千円)	20	9.3	1ヶ月コーナーへの出展	В
			ニッポンセレクトへの登録数	1	0	の 周知不足と掲載は3,000円以上の商品の のため需要無し	D
			一社当たりの月間売上額(千円)	10	0		D
	16	ITを活用した販路開拓支援	マスメディア等への情報提供件数	2	0		D
	17	マスメディアを活用した情報発信と顧客開拓支援	一社当たりの顧客増加数	5	0		D

## Ⅱ.地域経済の活性化に資する取組

農業、商工業の連携	18	ワインツーリズム	イベントに協力し、賑わい創出を		開催無し	_
と甲州市ならではの	19	塩ノ山ワインフェス	支援	数値目標	開催無し	_
	20	未利用資源の発掘及び有効活用	検討内容の情報発信と支援	無し	地域活性化委員会で検討	В
活かす取り組み	21	地域の魅力発信強化とまちゼミの開催	消費拡大に向けた環境を整備、支援		開催に向けて検討、開催無し	_

## Ⅲ.経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

他の支援機関との連 携を通じた支援ノウ ハウ等の情報交換に 関すること	22	日本政策金融公庫甲府支店との連絡会議				マル経連絡協議会開催なし	_
	23	県内商工会との情報共有	★【情報交換会への参加 ┃ ┃	数値目	⊐ <del>∤</del> ⊞	開催無し	_
	24	山梨ワイン海外輸出プロジェクトによる県産ワインの輸出拡大		無し	1 信	KOJ支援	А
	25	峡東地域6次産業化推進会議		m U		セミナー参加	А
	26	甲州市事業者支援機関連絡会				参加	Α
経営指導員等の資質 向上等に関すること	27	各種研修会で支援ノウハウの習得、資質向上	経営支援能力向上研修会参加回数	12	19	各種研修会に積極的に参加	А
	28	月1回の支援会議で支援事案を共有	支援会議開催回数	12	12	月末に開催し情報共有	А
事業の評価及び見直 しをするための仕組 みに関すること	29	理事会にて定期的な進捗状況の報告、見直し	理事会にて報告	数値目標 無し		理事会で報告済	А
	30	委員会による年度評価とPDCAの実施	4月に開催し、評価			4月に開催予定	Α
	31	経営発達支援計画の評価等の公表	広報誌、HP等で公表			広報誌、HP等で公表	А

A:目標を達成することができた(100%以上)

【評価基準】 B:目標を概ね達成することができた(80%~99%)

C:目標を半分程度しか達成することができなかった(30%~79%)

D:目標をほとんど達成することができなかった(30%未満)